

クラスター	病理・病態系クラスター			
授業科目名	細胞の超微細構造・実習			
担当者名	責任者	後藤 明輝	分担者	――
単位数	1単位(選択)		配当年次	1, 2年次
授業形態	実験実習		実施場所	授業計画の〔実施場所〕を参照
開講期間	2023年10月～2024年3月(日程の詳細は応相談)			
開講曜日・時間	毎週金曜日 18:00～21:30(日程の詳細は応相談)			
授業の概要・到達目標				
授業の目的:電子顕微鏡(透過型, 走査型)の試料作製と機器の操作法, 電顕像の読み方にかかる技術の習得を目標とする。 授業の到達目標:電子顕微鏡(透過型, 走査型)の試料作製と機器の操作法, 電顕像の読み方にかかる技術を理解し, 自ら再現, 説明することを目標とする。				
授業の概要: 1,2. 電子顕微鏡の原理について, 解説する。 3,4,5. 樹脂包埋, 試料薄切, 染色(透過電顕)と試料乾燥, 蒸着(走査電顕)などの標本作成手技にかかる実習 6,7,8. 電顕標本の観察撮影 9. 細胞核, 細胞内フィラメント, ミトコンドリア, などの構造物の説明と, 腎病変, 心筋病変, 腫瘍の鑑別法について, 解説する。				
授業計画				
	講 義 題 目 (講 義 内 容)		担当教員	講座名 〔実施場所〕
1	電子顕微鏡の原理1		後藤 明輝	器官病態学 〔バイオサイエンス教育 研究サポートセンター 電子顕微鏡室〕
2	電子顕微鏡の原理2		後藤 明輝	
3	電子顕微鏡の標本作成1		後藤 明輝	
4	電子顕微鏡の標本作成2		後藤 明輝	
5	電子顕微鏡の標本作成3		後藤 明輝	
6	電子顕微鏡の標本観察1		後藤 明輝	
7	電子顕微鏡の標本観察2		後藤 明輝	
8	電子顕微鏡の標本観察3		後藤 明輝	
9	電子顕微鏡で観察される構造物や病変の解説		後藤 明輝	
10	まとめ		後藤 明輝	
授業形態および成績の評価方法・基準				
講義室(研究室)での実習30時間+自学自習15時間, 計45時間で1単位とし, 評価は出席状況と受講態度, 口頭試問, 提出したレポートの内容を考慮して行う。				
問い合わせ先(氏名, メールアドレス等)				
後藤 明輝, akigoto@med.akita-u.ac.jp				
その他特記事項				
履修に関する情報:社会人大学院生など, 勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。 教科書・参考文献:必要に応じて資料を配付する。または, 文献を指定する。 自学自習時間における学習内容:到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。				